

Advanced Medical Imaging 研究会 (SAMI 2018)

当番会長 立石 宇貴秀

(東京医科歯科大学医学部放射線診断科)

この度、第3回SAMIの当番会長を務めさせて頂くことになり、一言ご挨拶申し上げます。

この研究会は、第1回の当番会長の慶應義塾大学の陣崎先生と第2回の当番会長の近畿大学の村上卓道先生が企画された新しいタイプの研究会で、これまで多くの高評価のお声をいただいております。第3回もこれを踏襲して企画・構成を致しました。

技術革新につながる質の高い研究や教育で裏打ちされた放射線診療を広く普及させることで、多くの人が放射線医学の恩恵を受けることができます。こうした観点で、たった2日間ですが濃い内容で構成致します。各領域の進歩、機器・ソフト・放射線関連医薬品の進歩、日本から発信された最新論文(2016-2017)などを1演題あたりの講演時間を短くして、広範囲に渡って聞いて頂けるようにしてあります。また前回同様、30分枠の講演として特別講演、招請講演『先人からの提言』、会長講演が設けてあります。特別講演は、分子イメージング診断治療研究の先駆者である放射線医学総合研究所(QST)の東 達也 先生より「標的アイソトープ治療 - 現状と展望 -」と題してこれから日本に導入される新規内用療法についての講演をして頂きます。先人からの提言は、京都大学名誉教授の小西 淳二 先生に「日本におけるTheranostics：過去・現在・未来」というタイトルで、これまでの研究への思いと後輩に託したいことをお話して頂きます。昨年と同様、2日間のランチョンセミナー、初日のサテライトセミナーでは、各企業に最新情報のご提供と最もアピールしたい商品や技術をご紹介してもらう予定ですので、各企業がどのような方向性を目指しているかが把握でき、大変参考になると思います。

多くの方々のご参加を心からお待ち申し上げ、挨拶とさせていただきます。

東京でお会いしましょう。

2018年(平成30年) 7月吉日

1. 総合受付

1) 日 時

2018年7月28日(土) 9:00～18:00

29日(日) 8:00～14:30

2) 場 所：東京コンベンションホール

〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目1-1東京スクエアガーデン 5F

TEL: 03-5542-1995

URL: <http://tokyo.conventionhall.jp/>

3) 参加登録受付方法

「事前参加登録」と「当日参加登録」で窓口が分かれております。

受付時に名札兼 出席証明書・領収証およびプログラム抄録集をお渡し致します。

・事前参加登録済みの方

メールにてお送りしております「事前参加登録完了のお知らせ」を印刷して該当窓口までご持参ください。

・当日参加の方

該当窓口にて当日参加費をお支払いください。

参加費

	事前参加登録費	当日参加登録費
医師・企業	8,000円	10,000円
メディカルスタッフ 後期研修医・大学院生	5,000円	6,000円
初期研修医	1,000円	2,000円

4) 単位について

本学術集会は、日本医学放射線学会より放射線科専門医更新学術集会(参加認定単位:5)に認定されています。

また、日本専門医機構が認定する放射線科領域の専門医取得・更新に用いる学術集会 参加単位2(④その他の学術業績・診療活動の実績)も付与されます。

5) アナライザーシステムの利用セッションに関するご案内

各領域の進歩1：7月28日(土) 12:50～14:30

各領域の進歩2：7月29日(日) 9:00～10:40

上記セッションにて、アナライザーシステムを利用したアンケートを各発表前に実施いたします。ご自身のスマートフォン・タブレット等にて、事前に専用ウェブサイトへアクセスの上、ご参加ください。

[専用ウェブサイト]

<http://web.meetoo.io/155991600>

※ウェブサイトは当日のみご利用頂けます。

研究会当日、会場にご自身のスマートフォンをご持参いただけますと幸いです。

[ダウンロード用QRコード]



2. 座長・演者の先生へ

「座長・演者受付」にお越しく下さい。

1) 座長

- ・セッション開始15分前までに、会場内右前方「次座長席」へお着きください。
- ・セッションの終了時間を厳守してください。

2) 演者

- ・発表の30分前までにPC受付にて発表データのチェックを行ってください。
混雑が予想されますので、PC受付が開いている時に随時、前もって行っていただきますようご協力をお願いいたします。
- ・PC受付での発表データの修正作業は、準備進行の妨げになりますのでご遠慮ください。
- ・PC本体お持込みの方はデータ確認終了後、発表会場のPCオペレーター席までご自身でお持ちください。
- ・会場に設置されるプロジェクターは1画面となり、解像度は1024×768ピクセルです。
- ・当日は演者ご自身で演台上に設置されているキーボード及びマウスにて操作していただきます。

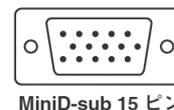
【ご発表機材について】

<データをお持ち込みの方>

- ・PC(パソコン)での発表のみ可能です。プロジェクターは1台のみの使用となります。
会場ではWindowsのPowerPointをご用意致します。
データはWindows PowerPointのみとし、CD-R、DVD-RまたはUSBフラッシュメモリのメディアにてご持参ください(CD-RW、DVD-RWは不可)。
- ・ご発表用アプリケーションについては以下のバージョンをご用意致します。
Windows PowerPoint:2010、2013、2016
※ Macintoshで発表データを作成される方は、ご自身のPCをお持ち込みください。
- ・フォントはOS標準で装備されているものをご使用ください。画面レイアウトの崩れを防ぐには、下記フォントのご使用をお勧め致します。
推奨フォント/日本語の場合 MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝
推奨フォント/英語の場合 Century、Century Gothic
上記以外のフォントを使用した場合、文字や段落のずれ、文字化け、文字が表示されない等のトラブルが起こる可能性があります。
- ・動画をご使用の場合は、PowerPointとのリンク状態を保つ為、動画ファイルも同じフォルダに保存してください。
ファイル形式は、WindowsについてはWindows Media Playerで動作するファイル形式でご用意ください。(推奨:WMV)
※ AVIはCODECによって再生できない場合があります。
- ・動画ご使用の場合は、ご自身のPCをお持ちいただくことをお勧め致します。
- ・音声は使用できません。
- ・セッションの進行に影響が出るため、発表者ツールは使用できません。発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。
- ・お預かりした発表データは、会終了後にコンピューターより消去致します。

<PC本体を持参される方>

- ・PC持込の場合は、外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。出力端子がMiniD-sub 15ピンでないものは、接続アダプターをご持参ください。



- ※HDMIやMini DisplayPortなどD-sub 15ピン以外の接続はお受けできません。
- ・画面サイズ(解像度)はXGA(1024×768)となります。
- ・この環境で画面の全てが不具合無く表示される事を予めご確認ください。
- ・バッテリー切れを防ぐため電源アダプターをご持参ください。
- ・スクリーンセーバ、省電力モード、パスワード設定(Macはホットコーナーも)を解除しておいてください。
- ・再起動することがありますのでパスワード入力には不要に設定をお願い致します。
- ・音声は使用できません。
- ・セッションの進行に影響が出るため、発表者ツールは使用できません。発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。

3. ポスター展示について

1) ポスター展示会場：

東京コンベンションホール
5F 大ホール前 ホワイエ

2) 受付

第1日目の7月28日(土)11:00までにポスター展示会場にてポスター受付をお済ませください。

ポスターを掲示するパネルに演題番号がついていますので、受付時にお渡しするマジックテープを利用して掲示してください。

3) ポスターディスカッション

日時:7月28日(土)15:15～15:35

7月29日(日)11:20～11:40

上記日時にて、ポスターディスカッションを行います。

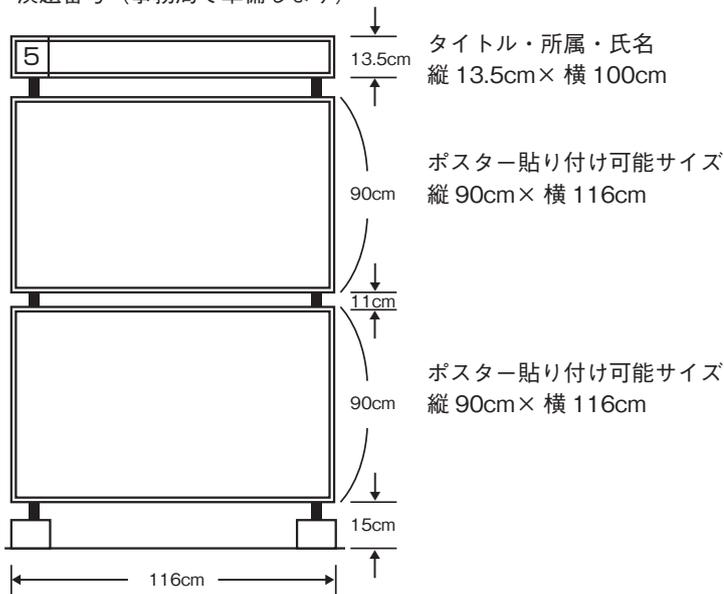
ポスターディスカッションに関して座長の設定や口演発表は行いませんが、ご自身のポスターの前で待機して、質問等ありましたら対応してください。

4) 公募の一般演題(口演、ポスター)の中から優秀な演題に対して大会長賞が授与されます。

7月29日(日)15:10～の閉会の辞前に発表がありますのでご参加ください。

5) 全プログラム終了後は、直ちにポスターの撤去をお願い致します。終了後30分経過しても残っているポスターは処分致しますので、ご了承ください。

演題番号(事務局で準備します)



4. 幹事会

日 時:2018年7月28日(土) 9:00～9:30
場 所:東京コンベンションホール 小会議室B

5. 世話人会

日 時:2018年7月28日(土) 9:30～10:00
場 所:東京コンベンションホール 中会議室ⅡC

6. 事務局連絡

日 時:2018年7月28日(土) 15:05～15:15
場 所:東京コンベンションホール 大ホール(講演会場)

7. 情報交換会

日 時:2018年7月28日(土) 18:00～19:30
場 所:東京コンベンションホール 中会議室ⅡABC

8. クローク

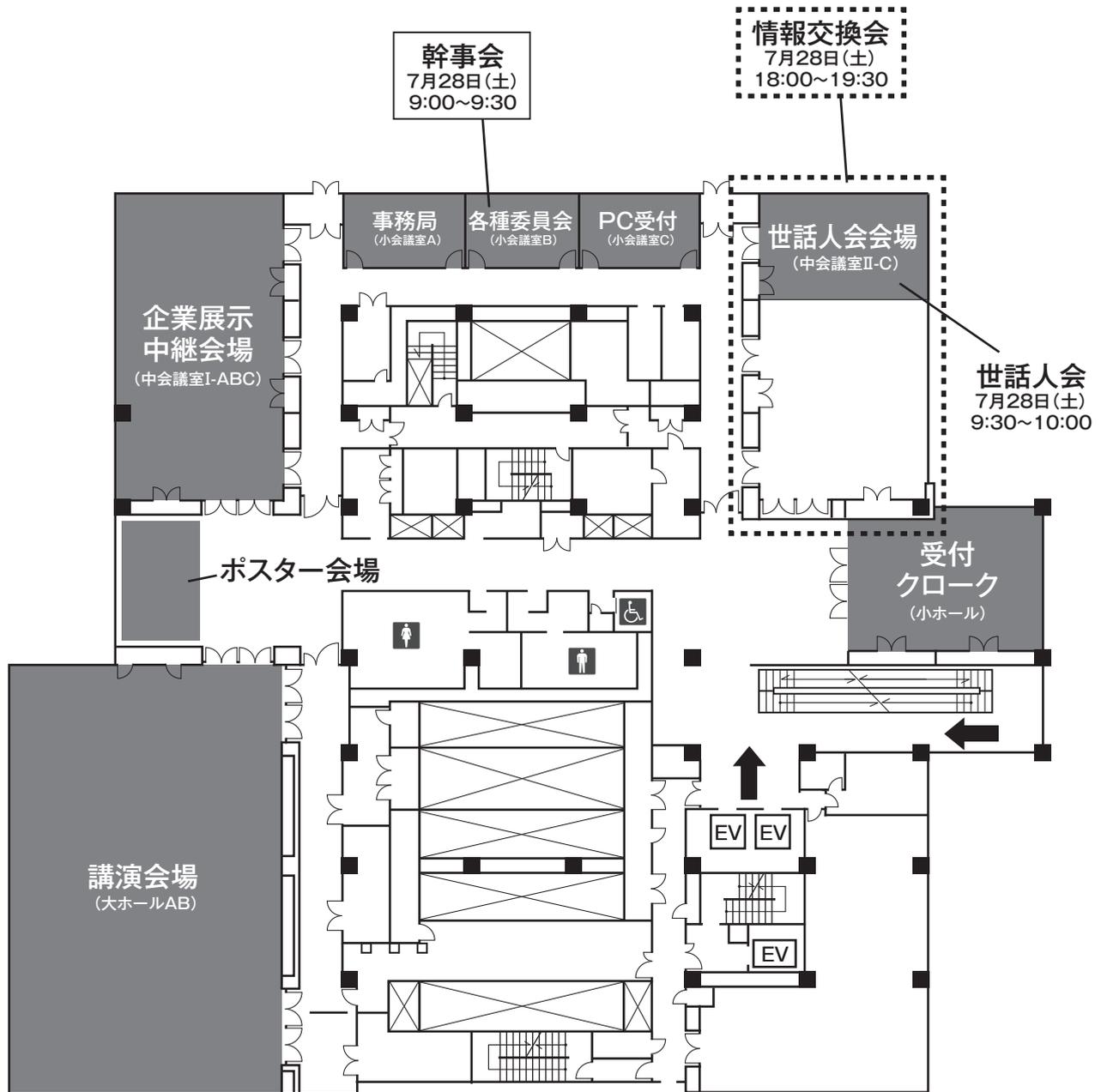
日 時:2018年7月28日(土) 9:00～20:00
2018年7月29日(日) 8:00～16:00
場 所:東京コンベンションホール 小ホール

9. 次回研究会

日 時:2019年7月27日(土)～7月28日(日)
会 場:ホテルエルセラーン大阪(〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島1丁目5番25号)
当 番 会 長:平井 都始子 奈良県立医科大学附属病院総合画像診断センター 教授

— 会場フロア図 —

東京コンベンションホール 5F



— プログラム —

【1日目】 2018年7月28日(土)

10:00～10:05 開会の辞

10:05～10:55 機器・ソフトの進歩1

US	<座長> 平井 都始子 (奈良県立医科大学附属病院総合画像診断センター)
	<演者> 内田 政史 (久留米大学医学部 放射線科)
CT	<座長> 辻岡 勝美 (藤田保健衛生大学 医療科学部 放射線学科)
	<演者> 中浦 猛 (熊本大学医学部 画像診断解析学)
MR	<座長> 小島 隆行 (量研機構 放射線医学総合研究所)
	<演者> 山本 憲 (京都大学医学部附属病院総合臨床教育研修センター / 放射線診断科)
核医学	<座長> 辻川 哲也 (福井大学 高エネルギー医学研究センター)
	<演者> 金田 朋洋 (横浜市立大学 放射線診断科)

10:55～11:00

休憩

11:00～11:30 特別講演

標的アイソトープ治療 - 現状と展望 -	<座長> 金田 朋洋 (横浜市立大学 放射線診断科)
	東 達也 (量研機構 放射線医学総合研究所)

11:30～11:40

弁当配布

11:40～12:40 ランチョンセミナー1「各企業の進歩1」

<座長> **吉満 研吾** (福岡大学医学部放射線医学教室)

LS1-1 マルチベンダーによって実現する快適な読影環境 【共催】 PSP株式会社	山下 輝貴 (PSP株式会社)
LS1-2 Intelligenceがもたらす3次元ワーク ステーション開発の歴史と将来像 【共催】 アミン株式会社 / ザイオソフト株式会社	安達 雅昭 (ザイオソフト株式会社)
LS1-3 単純X線撮影で実現する胸部動態解析技術 【共催】 コニカミノルタジャパン株式会社	大原 弘 (コニカミノルタ株式会社 ヘルスケア事業本部)
LS1-4 GEヘルスケア 核医学装置最新情報 【共催】 GEヘルスケア・ジャパン株式会社	小川 昌美 (GEヘルスケア・ジャパン株式会社)
LS1-5 医療におけるAI技術の応用と シーメンスヘルスケアの取り組み 【共催】 シーメンスヘルスケア株式会社	伊藤 徹也 (シーメンスヘルスケア株式会社)

12:40～12:50

弁当回収

12:50～14:30 各領域研究の進歩1

脳神経	<座長> 阿部 修 (東京大学大学院医学系研究科生体物理医学専攻放射線医学講座) <演者> 岡田 知久 (京都大学大学院医学研究科 脳機能総合研究センター)
頭頸部	<座長> 尾尻 博也 (東京慈恵会医科大学放射線医学講座) <演者> 久野 博文 (国立がん研究センター東病院 放射線診断科)
胸部	<座長> 粟井 和夫 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科 放射線診断学) <演者> 山城 恒雄 (琉球大学大学院医学研究科 放射線診断治療学講座)
乳腺	<座長> 戸崎 光宏 (相良病院附属プレストセンター 放射線科) <演者> 菊池 真理 (がん研究会有明病院 画像診断部)
心臓	<座長> 横山 健一 (杏林大学医学部 放射線医学教室) <演者> 城戸 輝仁 (愛媛大学大学院 医学系研究科 放射線医学)
脈管	<座長> 高瀬 圭 (東北大学大学院医学系研究科放射線診断学分野) <演者> 吉岡 邦浩 (岩手医科大学 循環器放射線科)
肝臓	<座長> 西江 昭弘 (九州大学 臨床放射線科学分野) <演者> 五島 聡 (岐阜大学医学部附属病院 放射線部)
胆膵	<座長> 蒲田 敏文 (金沢大学大学院 放射線科学) <演者> 小坂 一斗 (金沢大学大学院医歯薬保健学総合研究科 放射線科学)

14:30～14:35 休憩

14:35～15:05 先人からの提言

<座長> **立石 宇貴秀** (東京医科歯科大学医学部放射線診断科)
日本におけるTheranostics：過去・現在・未来 **小西 淳二** (京都大学名誉教授)

15:05～15:15 事務局連絡

15:15～15:35 ポスター・企業展示閲覧

15:35～15:40 休憩

15:40～16:40 造影剤・放射線医薬品セミナー

<座長> **村上 卓道** (神戸大学大学院医学研究科 放射線診断学分野)

F-01 CRPC(去勢抵抗性前立腺癌)経過観察における
躯幹部拡散強調画像の有用性 **片平 和博** (国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 放射線診断科)
 【共催】 バイエル薬品株式会社

F-02 lenvatinibの登場で変わる
intermediate stageの肝癌治療 **小林 正宏** (虎の門病院 肝臓内科)
 【共催】 エーザイ株式会社

F-03 アミロイドPETイメージング up-to-date **石井 賢二** (東京都健康長寿医療センター研究所)
 【共催】 日本メジフィジックス株式会社

F-04 最適化を目指した腫瘍核医学～FDGフレキシブルドーズ、
治療戦略に繋がるBSI～ **河上 一公** (富士フイルムRIファーマ株式会社)
 【共催】 富士フイルムRIファーマ株式会社

16:40～17:30 機器・ソフトの進歩2

IVR <座長> **山上 卓士** (高知大学医学部 放射線医学教室)
<演者> **竹口 友有子** (武蔵野赤十字病院)

治療計画 <座長> **茂松 直之** (慶應義塾大学医学部 放射線科学教室(治療))
<演者> **小澤 修一** (広島がん高精度放射線治療センター)

PACS <座長> **松尾 義朋** (イーサイトヘルスケア株式会社)
<演者> **小林 泰之** (聖マリアンナ医科大学大学院医学研究科医療情報処理技術応用研究分野)

CAD/AI <座長> **木戸 尚治** (山口大学大学院創成科学研究科)
<演者> **中田 典生** (東京慈恵会医科大学 基礎・臨床講座 放射線医学講座)

17:30～18:00 人工知能セッション

<座長> **小林 泰之** (聖マリアンナ医科大学大学院医学研究科医療情報処理技術応用研究分野)

放射線科医も気軽にdeep learningを使ってみよう **橋本 正弘** (慶應義塾大学医学部放射線科(診断))

18:00～19:30

情報交換会 (5F 中会議室Ⅱ)

[2日目] 2018年7月29日(日)

9:00～10:40 各領域研究の進歩2

消化管	<座長> 白神 伸之 (東邦大学医療センター大森病院 放射線科) <演者> 松木 充 (近畿大学医学部放射線診断科)
泌尿器	<座長> 高橋 哲 (愛仁会高槻病院 イメージングリサーチセンター) <演者> 外山 由貴 (東北大学病院 放射線診断科)
婦人科	<座長> 山下 康行 (熊本大学大学院生命科学研究部 放射線診断学分野) <演者> 伊良波 裕子 (琉球大学医学部附属病院放射線科)
骨軟部	<座長> 神島 保 (北海道大学大学院保健科学研究院) <演者> 新津 守 (埼玉医科大学 放射線科)
救急	<座長> 船曳 知弘 (済生会横浜市東部病院救急科) <演者> 松本 純一 (聖マリアンナ医科大学 救急医学)
小児	<座長> 赤坂 好宣 (兵庫県立こども病院 放射線診断科) <演者> 谷 千尋 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科 放射線診断学研究室)
全身疾患	<座長> 南 学 (筑波大学 臨床医学域 放射線医学) <演者> 金田 朋洋 (横浜市立大学 放射線診断科)
放射線治療	<座長> 根本 建二 (山形大学医学部 放射線医学講座) <演者> 稲葉 浩二 (国立がん研究センター中央病院)

10:40～10:45

休憩

10:45～11:15 会長講演

<座長> **辻川 哲也** (福井大学 高エネルギー医学研究センター)
画像診断・核医学分野の課題: PSMAを一例に **立石 宇貴秀** (東京医科歯科大学医学部放射線診断科)

11:15～11:20

移動

11:20～11:40 ポスター・企業展示閲覧

11:40～11:45

移動

11:45～12:30 日本発の論文紹介1

<座長> 粟井 和夫 (広島大学大学院 放射線診断学)

- | | | |
|-----|---|---|
| 1-1 | 肝特異性造影剤ガドキセト酸の脳内沈着の検討：
ガドジアミドとの比較 | 市川 新太郎 (山梨大学医学部放射線医学講座) |
| 1-2 | コンピュータ支援診断によるPart-solid
肺癌の容積計測：充実成分容積は予後を予測する | 神谷 晋一郎 (名古屋大学大学院医学系研究科 量子医学) |
| 1-3 | 肺腺癌の薄層CT画像における充実成分の
放射線学的病理学的相関：多施設共同研究 | 梁川 雅弘 (大阪大学大学院医学系研究科 放射線統合医学講座 放射線医学教室) |
| 1-4 | 深層学習を用いたdynamic造影CT
における肝腫瘤性病変分類 | 八坂 耕一郎 (東京大学医科学研究所附属病院放射線科) |
| 1-5 | 深層学習を用いたGd-EOB-DTPA造影肝細胞
相MR画像における肝線維化のstaging | 八坂 耕一郎 (東京大学医科学研究所附属病院放射線科) |
| 1-6 | 2層検出器スペクトラルCTの仮想単色X線
画像を用いた造影剤減量肝ダイナミックCT撮影 | 永山 泰教 (熊本大学医学部附属病院 画像診断・治療科) |
| 1-7 | 選ばれしPET radiomic 特徴量は変わらない | 辻川 哲也 (福井大学高エネルギー医学研究センター) |

12:30～12:40

弁当配布

12:40～13:40 ランチョンセミナー2「各企業の進歩2」

<座長> 陣崎 雅弘 (慶應義塾大学医学部放射線科学 (診断))

- | | | |
|-------|---|--|
| LS2-1 | キャノンメディカルシステムズの考える
Medical Informatics
【共催】キャノンメディカルシステムズ株式会社 | パトリック マイエット (キャノンメディカルシステムズ株式会社) |
| LS2-2 | 次世代高速撮像技術 Compressed SENSEの
臨床応用とNext Generation MRについて
【共催】株式会社フィリップス・ジャパン | 井上 泰吉 (株式会社フィリップス・ジャパン) |
| LS2-3 | 日立製作所製CTシステムSCENARIA
Viewのご紹介
【共催】株式会社日立製作所 | 山崎 勝誠 (株式会社日立製作所) |
| LS2-4 | 富士フィルムの画像診断支援AIの現状と展望
【共催】富士フィルムメディカル株式会社 | 李 元中 (富士フィルム株式会社 画像技術センター) |
| LS2-5 | 進化する血管撮影装置の臨床アプリケーション
【共催】島津製作所 | 三浦 嘉章 (株式会社 島津製作所 医用機器事業部 グローバルマーケティング部) |

13:40～13:45

休憩

13:45～14:30 日本発の論文紹介2

<座長> 山下 康行 (熊本大学大学院生命科学研究部 放射線診断学分野)

- | | | |
|-----|--|---------------------------------------|
| 2-1 | 原発性アルドステロン症における左副腎静脈採血法の至適化:非対称的コルチゾール産生への対応 | 岸野 充浩 (東京医科歯科大学放射線診断科) |
| 2-2 | ロボットを用いたCTガイド下針穿刺:ファントムおよび動物試験における結果 | 平木 隆夫 (岡山大学医学部放射線医学教室) |
| 2-3 | 産科危機的出血に対する子宮動脈塞栓術時の血管造影像の分類:止血困難・再出血の予測因子 | 上嶋 英介 (神戸大学医学部附属病院 放射線診断科) |
| 2-4 | 局所励起法を用いた高分解能拡散強調画像による子宮体癌の術前評価の検討 | 太田 崇詞 (大阪大学大学院医学系研究科放射線統合医学講座放射線医学教室) |
| 2-5 | 子宮体癌(類内膜腺癌)のAPTイメージング:悪性度評価との関連 | 高山 幸久 (北九州市立医療センター 放射線科) |
| 2-6 | 慢性腰痛患者におけるMRSを用いた傍脊柱筋脂肪量の解析 | 高島 弘幸 (札幌医科大学付属病院放射線部) |
| 2-7 | 腰椎CTにおけるIMRの有用性 | 猪山 裕治 (熊本赤十字病院 放射線科) |

14:30～15:10 改定ガイドラインの紹介

<座長> 村山 貞之 (琉球大学大学院医学研究科放射線診断治療学講座)

- | | | |
|------|-------------------------|-------------------------------|
| G-01 | この1年で改訂された「取扱い規約」の紹介 | 高橋 哲 (愛仁会高槻病院 イメージングリサーチセンター) |
| G-02 | ガイドライン作成法の進化:様々な視点を考慮する | 楫 靖 (獨協医科大学医学部 放射線医学講座) |

15:10～15:15 閉会の辞

—— 一般演題（ポスター）一覧 ——

P-01	外傷全身CT撮影における鈍的頭頸部血管損傷の発生頻度	小倉 圭史 (札幌医科大学附属病院 放射線部)
P-02	QSMへの圧縮センシング技術の応用	東 美菜子 (宮崎大学医学部放射線科)
P-03	自覚的認知機能低下患者に対するアミロイドPET結果告知の影響	中原 理紀 (慶應義塾大学医学部 放射線科(診断))
P-04	乳癌術前評価におけるDual-energy CTを用いて作成された 仮想単色X線画像の有用性について	岡田 加奈子 (愛媛県立今治病院 放射線科)
P-05	CT灌流画像から算出される灌流毛細血管容積の冠動脈狭窄診断における有用性評価	横井 敬弘 (愛媛県立中央病院放射線科)
P-06	造影剤総使用量24mlで大動脈造影撮影	醍醐 諒 (湘南鎌倉総合病院)
P-07	Stage I 食道癌に対する放射線治療における予防的リンパ節領域照射の有効性の検討	靄岡 慎太郎 (愛媛大学医学部附属病院)
P-08	Angio-CT併用副腎静脈サンプリングの有用性	丸山 晃司 (神戸大学医学部附属病院放射線科)
P-09	前立腺癌の(再)病期診断～11C-コリンPET/CTとFDG-PET/CTの直接対比～	北島 一宏 (兵庫医科大学 放射線科)
P-10	18F-FDG PET/CT texture analysisを用いた原発不明癌の予後層別化の可能性	石渡 義之 (横浜市立大学医学部放射線医学教室)
P-11	Dynamic Volume Scanにおけるシーケンシャルサブトラクションを利用した血流の測定	竹内 明日香 (藤田保健衛生大学大学院 保健学研究科)
P-12	スキャン後におけるTime-MIPとTime-Stackを用いた画像ノイズ及びコントラストの調整	竹内 明日香 (藤田保健衛生大学大学院 保健学研究科)
P-13	超高精細CT画像に対するユニバーサル逐次近似再構成ソフトウェアの有効性	村松 駿 (一般財団法人大原記念財団大原総合病院 画像診断センター)
P-14	SAR及びB1+RMS設定の撮像条件及び画質への影響:健常ボランティアによる検討	黒田 輝 (東海大学情報理工学部情報科学科)